

「日向市総合体育館整備基本計画（案）」に関する市民説明会の実施結果について

令和 4 年 5 月 13 日

日向市長 十屋 幸平

「日向市総合体育館整備基本計画」の策定にあたり、市民説明会を開催し、市民の皆さまから、貴重なご意見をいただきました。

その結果とご意見に対する市の考え方について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 市民説明会

(1) 実施期間 令和4年4月7日（木）から4月15日（金）まで

(2) 会場及び参加者数

日 程	会 場	参加者数
4 月 7 日（木）	中央公民館	19 名
4 月 8 日（金）	大王谷コミュニティセンター	24 名
4 月 10 日（日）	中央公民館	17 名
4 月 11 日（月）	財光寺南地区まちづくり事務所	20 名
4 月 12 日（火）	日知屋公民館	31 名
4 月 13 日（水）	美々津公民館	11 名
4 月 14 日（木）	南日向公民館	28 名
4 月 15 日（金）	東郷公民館	32 名
計		182 名

※いただいた意見について、一部要約している場合があります。

※同様な意見の場合は、市の考え方をまとめて記載しております。

■日向市総合体育館整備基本計画（案）のご意見への回答 ※ご意見欄中、●は説明会の質疑、○は市民アンケートの自由意見を表しています。

ご意見	ご意見に対する市の考え方
◇第1章 基本計画の策定にあたって	
●予算という課題はあるが、是非とも大きいサイズで広いアリーナを建設して欲しい。	施設規模については、現在の市体育センターや武道館の利用状況や課題、県内他市の状況等を踏まえ、先進地視察等も行いながら、市民検討委員会等での検討を経て計画したものであります。健康増進や生きがづくり等の場としての幅広い利活用とともに、各種地区大会等の開催や災害時の避難拠点としても活用できる、市民利用を主体とした体育館として、適正な規模と判断しております。
●他の地区に負けないような大きくて立派な体育館を建設して欲しい。	
●大王谷は安全な場所であることから、今からでも屋根のあるスペースの検討等を行って欲しい。	
○スポーツをする目線、防災目線でいくと規模が中途半端でないかと感じる。一方で敷地面積に限界があるのは理解できる。	
●少子化の中でこれほど大規模な体育館は必要なのか。	
○他市と比べる必要はあるのか。	建設場所については、基本構想の策定段階において、市街地と大王谷運動公園に整備する場合の経済性、防災性、利便性等の視点から、比較検討を行い、用地の確保や市の財政負担、津波などの災害時の対応等を総合的に判断し、大王谷運動公園に整備します。
●熊本地震を経験した身としては、避難所や備蓄の重要性を含め、安全性の高い位置で建設されることは非常に有難い。	
○津波地震等の自然災害のリスクや不安が高まる中、安全な立地での災害対応拠点が增えることは、とても素晴らしいことであり賛成である。	
○市民が安心して楽しく集える拠点となり、防災に強い体育館になって欲しい。	
○防災面での重要性が理解できた。財政的な想定も広く理解してもらう必要があると感じた。	未回答者の回収は行っておりません。
◇第2章 計画条件の整理	
●大王谷の山の岩盤は脆いと聞いている。地震が発生した際、大丈夫なのか。	水泳場周辺におきまして、令和3年度に地質調査（6か所）を実施しており、結果としましては、良好な地質であることが分かりました。
●大王谷ではなく、市役所庁舎を避難所としてはどうか。	市役所庁舎（2階以上テラス）は、緊急避難場所（津波避難ビル）ではありますが、市街地も津波浸水区域であることから被災時は周辺に色々な物が散

	乱し、その撤去に時間を要することが想定されます。また、災害復興の拠点としての機能（他自治体からの受援等）を有することから、中長期避難所としては想定していないところであります。
第3章 整備方針	
●障がい者スポーツというところで、今回の体育館建設のコンセプトが誰もが安心して楽しく遊べるとのことから、体育館の必要性を十分感じとることができた。	ユニバーサルデザインを推進し、高齢者や障がい者の方にも十分に配慮した人にやさしい施設とします。
●今のプールを壊してまでも体育館を建設しなければならないのか。	水泳場は、築40年が経過し、老朽化が進んでおり、夏季の約1か月間のみの運営で約900万円の経費が掛かっております。今後、継続して運営していくには大規模な改修が必要であることから、新たな水泳場は建設せず、一部の小学校の既存プールを夏休み期間中に開放します。
●新たにプールを建設する考えは。	
●既存プールを廃止したときの代替え案はどうするのか。	
○水泳場はどうなるのか	
○令和5年度の工事開始までに、グラウンドゴルフ団体と協議をお願いします。	近隣の公園等の活用について、引き続き、協議を行ってまいります。
●災害拠点として、何人ぐらいの避難者数を想定しているのか。	アリーナにつきましては、面積が約1,800㎡であり、避難者収容スペースを3.5㎡/人とした場合、収容者数は約510名と想定しております。あわせて、観覧席も避難者収容スペースとして活用していきます。また、乳幼児世帯や高齢者世帯などに配慮し、武道場や交流室を避難者収容スペースとして確保します。
●避難施設として、どれぐらいの人数を想定しているのか。	
●災害が来た場合、体育館にどれだけ収容できるのか。	
●体育館や仮設住宅の避難できる人数は。	
●避難者収容数をもっと増やして欲しい。	
○駐車場の数は足りるのか。	
●下の駐車場から体育館に行く場合の階段について、何か対応しないのか。	駐車場については、体育館周辺に150台程度、大王谷運動公園全体で470台程度を想定しております。現在の駐車場と建設予定地との高低差については、課題であると認識しており、引き続き検討してまいります。
○体育館と下の駐車場をつなぐ階段は急勾配のため、対策を考えて欲しい。	
●防災拠点として、入口が10号線の1か所だけであることから、津波避難を踏まえて、梶木側から車両が上がっていける道路整備ができると避難計画も変わるのでは。	
●以前、大王谷運動公園に逃げられた方々で渋滞が発生したとの話を聞いているので、現在の入口が非常に心配である。	災害時の大王谷運動公園へのアクセスについて、いただいたご意見のような状態も想定されますが、公園全体の整備計画や事業費等の課題もあることから、迂回道路等の整備については、現在のところ、計画はありませんが、検討してまいります。
○公園内に接続する道路を追加してはどうか。	

○アリーナのステージは引出し式になっているが、競技エリアに掛かるのではないかが気になる。	競技エリアに配慮して、適正な規模を確保してまいります。詳細については、今後の設計時において検討を行います。
○フットサルの練習に対応できる壁材質を検討して欲しい。	基本計画の段階では、定性的な取りまとめとなっていることから、今後の設計時において検討してまいります。
●体育館のシャワー設備は、どれくらい設置されるのか。	
○迅速な建設、アリーナの拡大、トレーニング室の充実。	
○大がかりな間仕切り等を利用したアリーナスペースの拡充。	
○アリーナ外の施設を充実して欲しい。	
●トレーニング室とか多目的室、交流室とあるが、この面積、縮尺はあっているのか。	正確な図面ではありませんが、大体の比率は合っています。
●トレーニング室や多目的室、交流室の使い方をもう一度、教えて欲しい。	トレーニング室は、一部のエリアに機器を設置し、残りのスペースは、ウォーミングアップ等ができるエリアとしております。多目的室は、指定管理者が自主事業を行う場合、ダンス教室等の踊り系の教室等、軽スポーツ的なものが行えるものとし、交流室は、自動販売機や本棚を設置し、食事等も可能とし、利用者の休憩場所や交流する場とします。
●トレーニング室は、試合や大会等がないときに、一般市民の方が利用できるのか	使用料金を設定しますので、有料となりますが、ご利用いただけます。
第4章 事業手法	
—	—
第5章 維持管理・運営方針	
●総合体育館の維持費はいくらになるのか。	総合体育館の維持費は、年額約4,000万円と見込んでおります。
●DB+O式の運営期間が5か年となっているが、以降の考えは。	運営については、指定管理者を想定しておりますので、5年ごとに契約していく方法を考えております。
○体育館使用時の使用料はどうなるのか。	使用料金については、備品、空調等の新たな諸室や設備内容に合った適正な使用料の設定を検討してまいります。
●トレーニング室や多目的室、交流室の利用は料金を徴収するのか。	使用料を徴収することになります。なお、金額については多くの市民の皆さんにご利用いただけるような額を考慮してまいります。

<p>●現在、夕方に閉まっている公園入口のゲートはどのような考えとなるのか。</p>	<p>体育館は、夜間も使用しますので、防犯等を含む一体的な管理運営として検討してまいります。</p>
<p>第6章 事業スケジュール</p>	
<p>●今後は、こういった形で市から情報提供をしていくのか。</p>	<p>市広報と、市ホームページに体育館の特設ページがありますので、適宜、情報を発信してまいります。また、報道機関にも情報提供してまいります。</p>
<p>●体育館は、いつ頃完成するのか。</p>	<p>早急な建て替えが必要なことは、十分に認識しておりますが、他市の事例等から、令和4年度より事業者選定に約1年、設計・建設に約3年を想定しており、令和8年度の供用開始となる見込みであります。</p>
<p>●出来るだけ早急に対応して欲しい。</p>	
<p>●今の体育館は、床が剥がれたりして子供達がケガをしたという事例があったことから、安全な設備で大会等の運営をしたいので、是非とも体育館を建設して欲しい。</p>	
<p>○子供達が安心安全に利用できる環境が早く整って欲しい。</p>	
<p>○一刻も早く建設が始まり、完成した体育館で、競技大会等で使用したい。</p>	
<p>○コロナ禍における不況により、体育館建設に反対する声があると聞いているが、スポーツによる地域活性化がその対策につながると考えているので、地元スポーツ振興や経済対策のため可能な限り早期に建設して欲しい。</p>	
<p>○事業スケジュールより、できるだけ完成を急いで欲しい。</p>	<p>スポーツ交流やイベントの拠点となり、中長期的な避難所としての役割を果たす災害時の拠点施設として整備を行い、市民の皆さんに安心していただけるよう計画的に取り組んでまいります。</p>
<p>●震度7の被害想定として、市民の半数が家を失うことになることを踏まえて早期完成をお願いします。</p>	
<p>●南海トラフ地震を想定し、可能な限り、1日でも早く決定して着工をして欲しい。</p>	
<p>●防災面からの課題をしっかりと検討した上で、一刻も早く建設をお願いします。</p>	
<p>○中長期的な避難場所を確保することを考えれば高台にある大王谷運動公園内は最良の立地場所であることから、とにかく早く体育館を完成して欲しい。</p>	
<p>●新しい体育館ができる中で、子供達が一流のプレーを市内で見ることができるようになることから、いち早く体育館を建設して欲しい。</p>	

その他（基本計画全般）	
<p>●あとで後悔をしないように、市民が十分納得できるように建設して欲しい。</p> <p>○後で後悔しないように立派な体育館を建設して欲しい。</p>	<p>体育館の整備は、50 から 60 年に一度の計画であることから、市民の皆さんが納得できるよう、引き続き、丁寧な説明に努めながら、着実に取り組んでまいります。</p>
<p>●これからの時代は、少子高齢化となるが子供達に借金を負わせてまで立派な体育館を建設するのか。</p>	<p>将来負担については、国の交付金等や交付税措置のある起債（借入金）を活用し、市の実質負担の軽減を図ります。</p> <p>なお、財政シミュレーションの結果、計画どおりに整備を推進していくことが可能であると判断しております。</p>
<p>●大王谷運動公園内の他施設についても老朽化しているので、体育館建設にあわせて整備する考えはないか。</p>	<p>公共施設マネジメントにより、各施設については、今後の方向性を含め優先順位を考慮しながら対策を進めてまいります。</p>
<p>●文化交流センターは体育館として使用しないのか。</p>	<p>文化交流センターは、各種公式競技規格に該当していないことや、備品がない状況を踏まえ、スポーツ系ではなく、イベント系が多く企画されております。</p>
<p>●財政シミュレーションの中で地方債現在高が結局、年々減っていくようになっていくが、これは、地方債返済で減っていくのか、体育館建設のためにどこかの事業がしわ寄せになるのではないか。</p>	<p>財政シミュレーションについては、例年 33 億円の建設事業を実施することを基本とし、その上で、体育館や東郷診療所を整備することを条件に試算を行っております。また、現在、毎年度の新たな借り入れは返済額以内とする取り組みを行っていることから、体育館や東郷診療所を整備した場合でも、残高は減少すると見込んでおります。</p>
<p>●旧岩脇中学校等の跡地については、どのような検討がされているのか。</p>	<p>面積や財源等の理由により、総合体育館の候補地としては、検討しておりません。本年度より、建物の解体工事に入りますので、その後の跡地活用については、地元のご要望を聞きながら方向性について決めていきたいと思っております。</p>
<p>●週末、市外や県外によく遠征に行っていた。今回の体育館ができれば子供達や保護者は大変喜ぶと思う。また、災害拠点としてたくさんの方が助かるということであれば活用したいので、是非とも計画どおり建設して欲しい。</p>	<p>総合体育館の整備は、現施設の老朽化の状況や災害時の拠点施設としての役割を踏まえ、市民の皆さまの安全・安心を確保するため、できるだけ早期に完成できるよう、イニシャルコスト、ランニングコストの低減を図りながら、着実に取り組んでまいります。</p>

<p>○近年、スポーツに興味を示さず運動をまったく行わない若者が増えていると感じる。そういった人々を引込む楽しい場所としての体育館建設は必須だと思う。</p>	<p>なお、体育センター、武道館は老朽化し、耐震性にも課題があることから総合体育館供用開始後に解体を予定しております。</p>
<p>○子供をはじめ、多くの人を楽しめる公園・体育館があれば喜ぶ人も多いと思う。</p>	
<p>○色々な大会を誘致できるので、交流人口の増加に期待できる。</p>	
<p>○臨機応変に対応できる体育館を建設して欲しい。</p>	
<p>○今回の説明会に参加し、体育館建設の重要性を認識した。是非、日向市に総合体育館を建設して欲しい。</p>	
<p>○様々な要因、意見等があると思うが、必要となってくると思う。</p>	
<p>○人口密集地でしかも台地に建設することが最良である。</p>	
<p>○防災面からも整備は必要と感じた。</p>	
<p>○子供の数が減少しているのに今必要なのか。</p>	
<p>○建設を進める上で、利便性の向上と利用しやすい施設運営に努めて欲しい。</p>	
<p>○既存体育センターをリノベーションしたり、安く利用できるような活用の検討はしないのか。</p>	
<p>○将来の維持費の件、災害が来た場合の必要人員の件、体育館の交通アクセスで少し問題があるのではないか。</p>	
<p>○コロナ終息の見えない中、また、ロシア・ウクライナ問題により資材が値上がりしていることから建設を1～2年待った方が良いのではないか。</p>	
<p>○行政として、説明手法に限界があるのではないか。</p>	
<p>○できあがっても、自分達はこの世にいない、利用することはまずない。</p>	

※ ご意見を受けての本基本計画（案）の修正はありません。